

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	1年前期	
授業科目名	基礎看護学 看護過程			単位数	1単位	
				時間数	30時間	
講師名	小野寺 真理	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許	
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
看護過程の基になる考え方と理論を学び、看護過程を展開する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
科目目標						
看護過程の基になる考え方を理解し、事例患者の看護過程を展開する						
看護記録の記載方法を理解する						
回	授業内容				方法	
1	看護過程とは				講義	
2	看護診断				講義・演習	
3	看護情報の収集（基礎情報用紙）				講義・演習	
4	看護情報の収集（アセスメント用紙）				講義・演習	
5	看護情報の収集（アセスメント用紙）				講義・演習	
6	看護情報の分析（関連図）				講義・演習	
7	看護問題の特定・計画				講義・演習	
8	実施・評価				講義・演習	
9	事例で学ぶ看護過程の展開①				講義・演習	
10	事例で学ぶ看護過程の展開②				講義・演習	
11	事例で学ぶ看護過程の展開③				講義・演習	
12	事例で学ぶ看護過程の展開④				講義・演習	
13	事例で学ぶ看護過程の展開⑤				講義・演習	
14	事例で学ぶ看護過程の展開⑥				講義・演習	
15	まとめ				講義	
受講上の注意				評価方法 筆記試験 100点		
使用するテキスト						
基礎看護技術Ⅰ（メヂカルフレンド社）						
看護過程を使った ヘンダーソン看護論の実践第5版（ヌーヴェルヒロカワ）						
参考文献						

* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する